

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 多機能型事業所ぶれも・市川ラボ【放ディ】

公表日 2025年3月31日

利用児童数 39名 集計期間 2024年12月1日～12月28日 回収数 34 回収率87.1%

	チェック項目	回答状況				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	34	0	0	0	・個室がある為、落ち着いて療育を受けられて良い。 ・個室や大きな部屋もあり十分なスペースがある。	人員に対しての規定の空間は十分確保している。これから利用者が増えることが予想されるが、利用時間が重ならないように調整したり、部屋を区切ってスペースを確保したりして少しでも工夫をしながら取り組んで行く。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	34	0	0	0		人員配置の基準は満たしている。一人ひとりの発達段階に応じて専門的な支援ができるよう、これからも担当を配置していく。
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	34	0	0	0		玄関はバリアフリーになっているので、車いすやベビーカーは出し入れがしやすくなっている。車いすの利用者については1階の療育を基本とし、ドアを開けるなどの支援を行う。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	34	0	0	0		活動場所は感染症対策を含め、清掃と換気・消毒・照明等適切に行っている。また清掃は、昼夕の2度行うように心がけている。これらを引き続き行っていく。
適切な 支援の 提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	34	0	0	0	・検査に基づき、専門的な観点でアドバイスをくれている。	スタッフは専門職が多く、研修等で研鑽を積んでいるため、特性に応じた支援を提供できると考えている。さらに質の高い支援を目指していく。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	34	0	0	0		支援プログラムは法人全体及び、教室のスタッフ間で共通理解している。その上で、支援を提供している為、支援の実態と支援プログラムは合っている。
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	34	0	0	0		児童発達支援計画は利用者様の実態に応じた計画となるよう作成している。関係機関の助言や保護者様のニーズにも沿うように努めている。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	34	0	0	0		放課後等デイサービス支援計画は、利用確定に際し、利用者様の状況を的確に把握し、保護者様の要望等の聞き取りを行い、連携専門機関の助言も踏まえ、作成するようにしている。また、医師等の意見や診断から、具体的な支援内容が明記した支援計画の作成に努め、さらにガイドラインなどの周知ができるようにしていく。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	34	0	0	0		担当者は、放課後等デイサービス計画に沿った支援方法を工夫して、療育を実施している。職員間で利用者様の情報交換やケース会議を行い、助言や検討をしながら支援を行っている。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	34	0	0	0	・本人が興味のあることを元に学習面を見てくれる。 ・様々な課題を用意してくれる。	保護者のニーズも取り入れ、毎回の療育で利用者の反応や状況に応じて提供するプログラムの内容を組み立てている。個々にあったオーダーメイドの療育に努めている。
11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	19	6	8	1	・機会が設けられているのかどうか分からない。	担当者会議や学校訪問を行っている。開所1年目でまだ周辺の施設との連携はこれからの課題と受け止めている。次年度は地域の施設と連携をしていくよう努めていく。	
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	34	0	0	0		契約時に説明し、また変更や利用者様からの質問があれば随時説明を行っている。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	34	0	0	0		具体的な支援方法が明記された支援計画書を保護者に説明し、納得して利用できる調整している。利用者の実情に合わせた支援内容になるよう工夫している。

保護者への説明等	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	34	0	0	0	ペアレントトレーニングを実施している。実施が周知されていないことが推測されるので、今後も毎月のお便りや、SNSでの周知をこまめに行っていく。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	34	0	0	0	療育前後に保護者様の育児に関する悩みなど聞く時間も持つようにしている。また、事業所内相談の利用を提案し、助言をしたりご意見を頂き、利用者への共通理解をするように心掛けている。課題を行う前後の時間を使いながら、これからもできるだけお話が伺えるよう工夫していく。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	34	0	0	0	・適切な助言をくれるので大変助かります。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	34	0	0	0	支援担当者は、こどもと信頼関係を築くため、様々なアプローチをしている。こどもが充実感、達成感を持って療育を終えるように、常に心がけている。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	34	0	2	1	・保護者会ではグループになり話ができる時間があります。
	19	こどもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	29	0	4	1	・苦情を聞いたことがないので分からない。 ・分からない。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	34	0	0	0	療育後に保護者様の悩みや意見などを聞き取り助言等している。他の伝達方法をご希望の方は相談させていただいている。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	34	0	0	0	ホームページでは、当事業所の情報を提示している。毎月発行するお便りでは、イベント等の情報提供を行っている。業務に対する自己評価も保護者会やお便りで公開している。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	34	0	0	0	個人ファイル等は施設のついた書庫で管理している。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	30	0	3	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルは策定しており玄関入り口下駄箱横にファイルで、いつでも見られるようにしてある。また緊急事態を想定した訓練も毎月実施している。今後はお便りやSNSなどで周知するように努めていく。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	23	1	7	3	毎月1回職員の避難訓練を行っている。また、避難経路や避難の仕方は掲示してある。9月には地震及び避難の紙芝居を読み啓発活動を行ったが周知が不足していた。来年度は利用者との避難訓練期間を延長し、引き続き、職員間で連携し行っていく。災害に備え、毎回、外靴は専用のかごに入れ、療育の部屋に持っていくシステムになっている。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	34	0	0	0	安全計画については、いつでも閲覧できるように入り口に置いてある。また、必要に応じて広報紙への掲載や保護者会等で情報提供している。
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	34	0	0	0	基本保護者同席のため、事故や怪我が発生した場合、すぐに報告ができる。分離で療育をしている間の事故については、速やかに保護者に連絡を取り、必要に応じた対処をしている。
27	こどもは安心感をもって通所していますか。	34	0	0	0	保護者同席でもあるので、安心して通所できていると思われる。今後も、信頼していただける事業所を目指す。	

満足度	28	ごどもは通所を楽しみにしていますか。	34	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・学校での勉強は嫌がるが、ふれもは楽しみに通っている。 ・ふれもでの活動について本人も勉強する場所と理解して通所を楽しみにしています。 ・利用回数は少ないが利用日を楽しみにしている。 ・内容が固定されていないので次回は何をやるんだろうと、わくわくしている様子が見られる。 	引き続き、利用者・保護者に寄り添いながら、保護者と一緒に利用者様の育ちを支えることを常に念頭においていく。
	29	事業所の支援に満足していますか。	34	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・療育プログラム内容もいろいろ工夫されていて、本人もプログラムに取り組めて良かった。 ・何かあった時にSNSで連絡してくれるのでとても助かる。 ・先生に褒めてもらうことで本人も自信につながっている。大変有難い場所になっている。 ・通所時の内容はとても満足しているが、だからこそ週1回くらい通えたらなと思う。 	これからもスタッフ間の連携を図り、利用者・保護者に寄り添いながら、療育を行うことを念頭におき支援を行っていく。